

# 『難病』と告げられて お困りのあなたへ

- ・難病って、治らない病気？ ・なぜ、自分が難病に？ ・これからどうしたらいいの？
  - ・家族に何と伝えればいいの？ ・仕事は続けられるの？ ・誰にでも話せることじゃない！
- このように「一人で」あるいは「ご家族だけで」、悩みをかかえていませんか？

難病とは、発病の原因が明らかでなく、治療方法が確立していない、希少な疾患であって、長期の療養を必要とする病気のことをいいます。養成研修を修了したピア・サポーターは、当事者として、と一緒に考えることができます。ピア・サポーターとお話ししてみませんか？電話で相談ができます。面談相談をご希望される方は、是非ご予約下さい。

相  
談  
無  
料

お気軽にお電話下さい。秘密は守ります。



## 028-623-6113

平日 10～12時・13～16時

とちぎ健康の森 とちぎ健康づくりセンター1階 とちぎ難病相談支援センター

## 『とちぎ難病ピア・サポーター』へ

ピアとは「仲間」、サポーターとは「支援者」の意味です。

『患者・家族交流サロン』

参加費  
無料

『ピア（仲間）交流会』

奇数月の原則 24日 10～12時

難病の種類は問いません。  
どのような難病の方でもどうぞ！

7月24日・9月25日・11月24日  
30年1月24日・3月26日

第2火と第4水曜日 10時半～12時

同じような疾患を持つ患者さん同士の  
『疾患グループ別交流会』もあります。

詳しくは裏面をご覧ください。



\* 難病ピア・サポート事業は栃木県難病団体連絡協議会が栃木県より委託を受けて実施しています。

# ピア（仲間）疾患グループ別患者交流会を開催します。

平成 29 年 8 月から、同じような疾患をもつ患者さん同士の疾患グループ別交流会を開催します。

該当グループ疾患の患者、家族は勿論ですが、他の疾患の患者・家族の方で関心のある方の参加も歓迎します。

患者同士で同じ悩みを分かち合い、共感の中で前に向かって歩み出す気概と生きる喜びを見出し、問題の解決に向かって皆で知恵を出し合ひましょう。 話やすい雰囲気作りのために、ピア・サポーターが同席します。

## ◆ 疾患グループ別患者交流会開催予定

会場：とちぎ難病相談支援センター内交流スペース

時間：各回共 10時30分～12時00分まで

月	日	グループ番号
8月	8日(火)	①
	23日(水)	②
9月	12日(火)	③
	27日(水)	④
10月	10日(火)	⑤
	25日(水)	⑥・⑫・⑬
11月	14日(火)	⑦・⑩
	22日(水)	①
12月	12日(火)	②
	27日(水)	⑧・⑪
1月	9日(火)	⑨・⑭・⑮
2月	13日(火)	①
	28日(水)	②
3月	13日(火)	③
	28日(水)	④
4月	10日(火)	⑤
	25日(水)	⑥・⑫・⑬
5月	8日(火)	⑦・⑩
	23日(水)	①
6月	12日(火)	②
	27日(水)	③
7月	10日(火)	⑧・⑪
	25日(水)	⑨・⑭・⑮

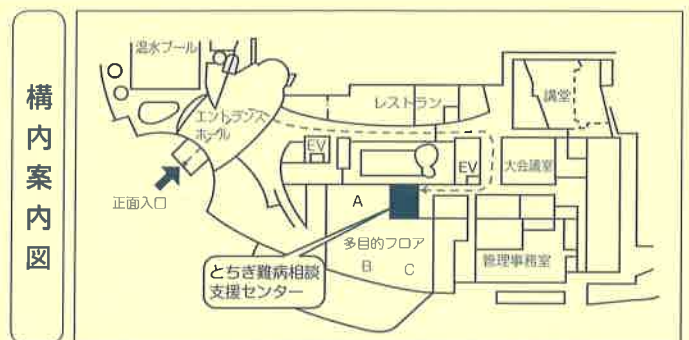
番号	疾患グループ	主な疾患
①	神経・筋疾患	パーキンソン病 脊髄小脳変性症
②	消化器系	潰瘍性大腸炎 クロウン病
③	免疫系	全身性エリテマトーデス 皮膚筋炎/多発性筋炎
④	骨・関節系	後縦靭帯骨化症 特発性大腿骨頭壊死症
⑤	皮膚・結合組織	全身性強皮症 混合性結合組織病
⑥	呼吸器系	サルコイドーシス 特発性間質性肺炎
⑦	血液系	再生不良性貧血 特発性血小板減少性紫斑病
⑧	循環器系	特発性拡張型心筋症 肥大型心筋症
⑨	視覚系	網膜色素変性症 黄斑ジストロフィー
⑩	内分泌系	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症 下垂体前葉機能低下症
⑪	腎・泌尿器系	一次性ネフローゼ症候群 IgA 腎症
⑫	代謝系	全身性アミロイドーシス ミトコンドリア病
⑬	染色体、遺伝子	コケイン症候群 プラダー・ウィリ症候群
⑭	耳鼻科系	若年発症型両側性感音難聴 遅発性内リンパ水腫
⑮	聴覚・平衡機能系	鰓耳腎症候群



「とちぎ健康の森」交通案内

交通機関

- JR 宇都宮駅から関東バス駒生営業所行、「とちぎ健康の森」又は終点下車
- 東武宇都宮駅から関東バス駒生営業所行、「とちぎ健康の森」又は終点下車



構内案内図

お問い合わせ先

## とちぎ難病相談支援センター

〒320-8503 宇都宮市駒生町 3337-1

とちぎ健康の森 とちぎ健康づくりセンター1階

● TEL: 028-623-6113 ● FAX: 028-623-6100

難病ピア・サポーターまで